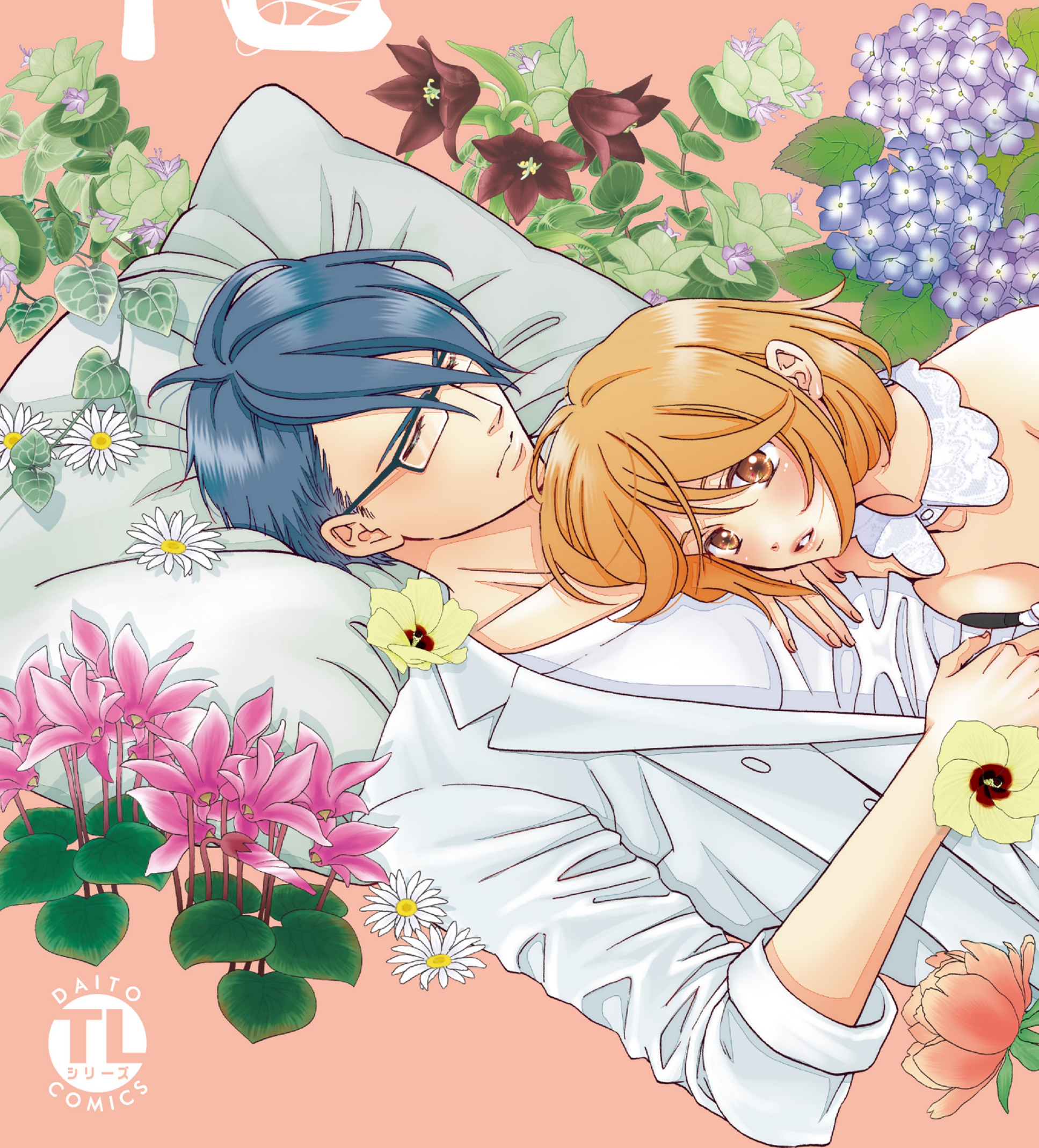


花

~ 淫華調教師3 ~

陽香 Kiyoka
Presents



よりによって

なんで
医療班なんかには
配属されたん
だろう……

大丈夫？

あはい
もう……！

血がダメなら
いつてくれれば
よかったのに

急に倒れるから
ビックリしたよー

つぎからムリして
治療に参加
しなくていいから

ただでさえ
人手足りないんだし
いざつてとき

はつかのことまで
構ってられない
からさ

きょうはたまたまで！
今後はこんなこと
ありませんので！

そう？

じゃあ地下いって
この薬もらって
きてくれる？

はいっ！

あっ！
もう少し

休んでから
でも……

血がダメ
傷も痛そうなのも苦手

こんな私が
医療班なんて……
絶対に向いてない

でも
花になれなかった
私は……

ここで役に
立たないと……

医療班の仕事はおもに
調教中の花の管理と
お得意先への
訪問メンテナンス

ここにくるようになった
女の子たちは

だいたいがひどい環境に
いた子たちだから……

私もかつて……

そして
入荷したばかりの
「種」の治療

おい！

今セキ
しただろ！

うるせえんだよ！

ゴッ

しまった！

機嫌悪かったのか

顔色読みまちがった！

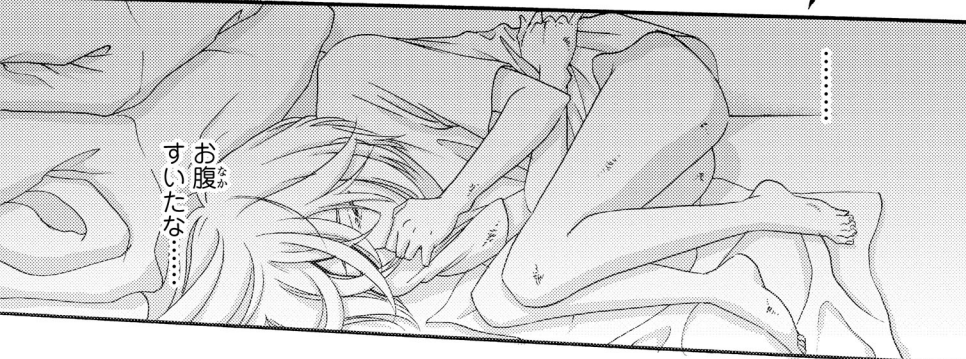
ヒシヤンッ

咳は機嫌がいいときだけ

もっと静かにジツとしないと…

でも…

いつまでジツと
してればいいのか？



お腹
すいたな……



え……？

チリ
チリ
チリ



ずいぶん衰弱
してるな……

ホントに
こんなのでも
金になるん
ですか！？

なに……？

ありがたいなあ
どうぞ持ってって
ください！

さあ
いこうか

なに!?
だめなの!!

押し入れ
おごからでだら
怒られる!
ここだけが
私の場所!!

いや…!!

はじめまして
「はっか」

あなたは
「花」ではなく

ここのスタッフとして
働いてもらうから
よろしくね

ここで役に立たないよ

もうどこにも
居場所なんてない!!

すみません
……あの

薬をいただきに
まいりました…



わあ
ああ
ああ

ああ~~~~



あつ!



あのお……

いませんか……？



あ……

……あ……



かんせい
完成間近だった
薬を~~~~ツツ!!

ほんとしかん
半年間
研究に研究を重ねた
奇跡の配合……



きい……さあ

……ま……

……ああああ……!!

めう……



薬も……
タイムスケジュールも
すべてが狂った!!

ムダに
なってしまった!!

申しわけ
ありません!!

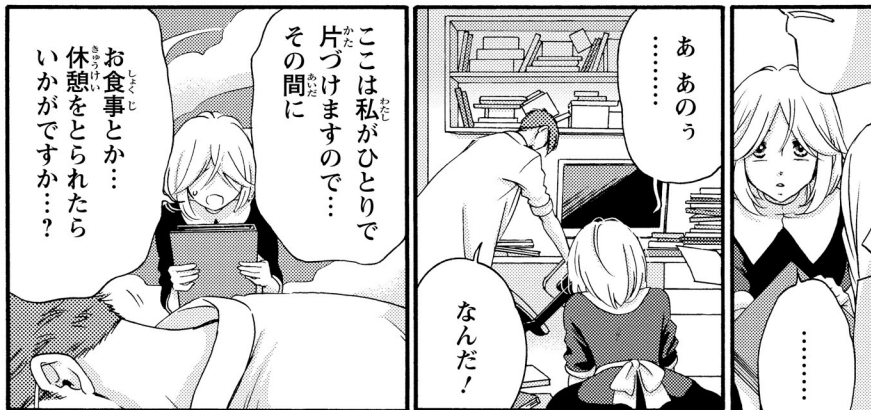
死んで
おわびを……!!

あいにく
おまえを殺す薬は
ここにはない!

そんなヒマあつたら
片づけを手伝え!



……っ
たく



……っ
たく

お食事とか……
休憩をとられたら
いかがですか……?!

ああのう
……

なんだ!

……



あ……
はじめまして……じゃ
ないのかな？

「はつか」と
申します……！



あのときの
ガリガリか……

ふうん



おまえ……



そう



じゃあ
寝ることにする

食事の用意が
できたら
起こしてくれ

！
……はいっ！



ただ今
もどりました

タッ



おかえりー
薬もらうの
ずいぶん時間
かかったね

うっ…
すすいませ…

あー今のは
イヤ味じゃ
ないよ!



調剤師の
羽部さんが
薬をだして
くれなかったん
でしょ？
あの人
変人だから

変人…？



そう！
どんなに急患だ
っていつても
気がならないと
つくって
くれないの！



弱ってる種を
目の前にして
「すぐには死なない」
っていい捨てたり

「俺のペースを
乱すな！」って
怒鳴られたこと
数しれず！

ホント
恐ろしいほど
マイペース!

わ…私…

そんな人の仕事を
めっちゃくちゃに
……………?

あの人
あのマイペースさで

種を見殺しに
したことが
あるって……

え……?

あつ
俺もきいた
ことがある!

はつかのときは
運がよかったよ

あのときすぐに
薬をだしてもらえて
なかったら
どうなってたか……

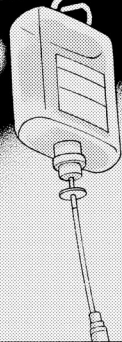
まあ俺がここに
勤めるようになってからは
そんな事件は
起きてないし……

つくる薬は
まちがいなく上質な物
ばかりなんだけどさ

私が死んでた
可能性も……?!

じゃなかったら
あんな変人

長く勤めて
られないでしょ



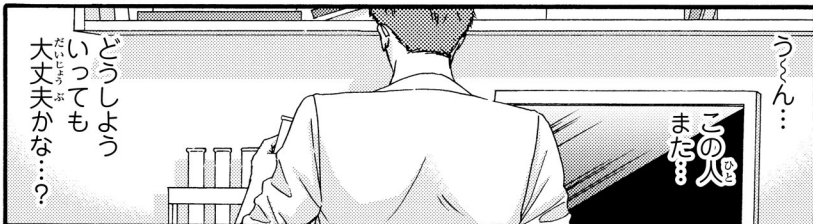
でも私は生きてる！

私にとつては命の恩人のひとり

薬がほしけりや働け！

だからどんな変人でも尽くさせていただきます！

死にやしねえ待たせとけ！





カチヤ

そうだな

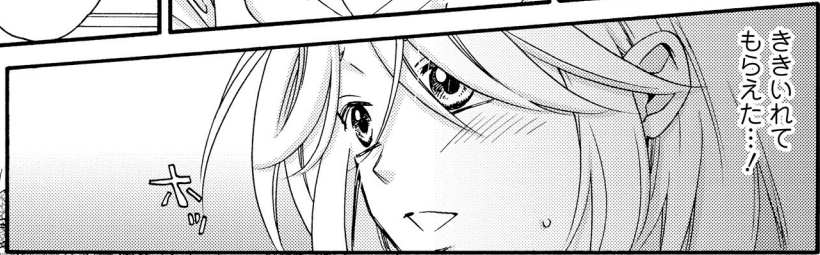


こんなに顔色
悪いのに……
自覚してないのかな？

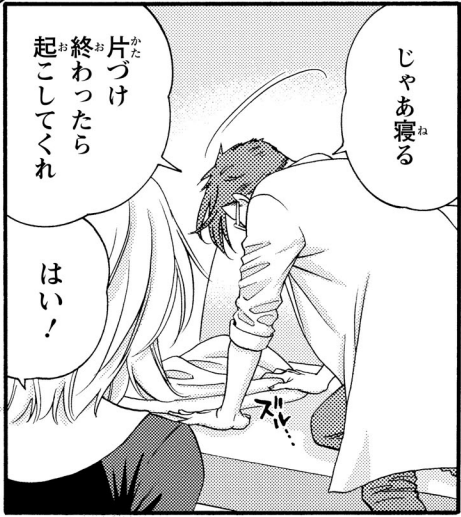


お腹減って
寝不足だと

寒く
なりますよね……



ききいれて
もらえた……！



じゃあ寝る

片づけ
終わったら
起こしてくれ

はい！



即寝！！

みんなが
いっほど

すか

あ、あ、あ……

へんじん
変人じゃ
ないのかも

くす



蒸したタオル用意して
栄養剤のストックを
確認！

しかたない
おんかんぼう
温審法でいこう

「これくらいなら
薬は必要ない」
つて……

…また
あの人……つ

え!!

羽部さんが!!

おはよう
ございま……



あ…

新しい種…!?

蒸しタオル
置きますよー

からだがあたたまり
ますからね



いあああツ!!

どうした!?

やあ…

急に
暴れだして…!

これ以上体力
使わせると
マズイ!

鎮静剤
打ちますか?

わっ!

いやああ…!!

ま
待つて…!



気持ちいいよね…

ほら
あたたかいでしょ？



右腕は
大丈夫が…？
大丈夫…？

落ちついて…
触らないから
大丈夫だよ…？



あの…左腕！

左腕は
ダメです！



なんで
わかったの？

え？

左腕が
してんの？

いえ…
たぶんトラウマが
あるんだと…



そう
なんだ…

とりあえず
助かった
ありがとう



左腕に
ふれたときの

表情…
ですかね…



少しは
役に立てた…？



私…

「助かった」？

「ありがとう」…？

さすが！



ちよつと
きてくれる？



押し入れの隙間から
人の顔色みて
生きてきただけは
あるわね

オーナー！

はつかが
うちの店に
きたときね？

自分のほうが
衰弱してると
いうのに……

羽部の
顔を見て……

ご飯
食べてますか？

って
いったのよ！

覚えてない
でしょうね

意識朦朧と
してたから

羽部は
ムリしてても
顔にださないから

誰も羽部の不調に
気づかなかった
……本人ですら

あのときはつかの
ひと言で

ずいぶん食事を
とってなかったことを
思いだしたんだそうよ

漢方の調合に夢中で
食事を忘れて
たんですって！

だからアイツ
しよつちゅう
ぶつ倒れるのよ！